



## フィリピン留学「財産」

### 八学短大生3人、本社訪問

八戸学院大短期大学部(法官新一学長)ライフデザイン学科2年の学生3人が、3月から約1カ月間、フィリピンに語学留学した。いずれも海外への渡航は初めてだったが、貴重な

フィリピン留学の収穫を語る(左から)立花夢歌さん、柳沢佳織さん、宮澤日向子さん11日、デーリー東北新聞社

体験で収穫を得た様子。1日の取材に「経験したこと全てが財産になった」と充実した表情を見せた。

留学したのは、立花夢歌さん(19)、柳沢佳織さん(19)、宮澤日向子さん(20)。現地の語学学校「CNEI」でマンツーマン授業を受講し、「英語漬け」の1カ月を送った。

3人はこの日、八戸市のデーリー東北新聞社を訪

れ、荒瀬潔社長らに留学での体験談を披露。立花さんは「英語で外国の先生と話すことができるようになった」と成長を実感。柳沢さんは「英語がより好きになったので、今後も独学で文法などを勉強したい」と英語力のさらなる向上を誓い、宮澤さんも「いろいろな人に助けてもらい、貴重な経験を積むことができた」と現地スタッフに感謝した。

荒瀬社長は「貴重な経験を生かし、それぞれの夢に向かって頑張ってください」と激励した。

(福田駿)